

# テクニカル・データ・シート



## カイク・コンクレッタル・ベース (Keim Concretal®-Base) –

### 添加剤 (顔料不使用)



薄い色のミネラル・マット仕上げが可能となります。

- ケイ酸
- 耐風化
- 顔料無添加
- 

### 1. 製品概要

カイク・コンクレッタル・ベース (Keim Concretal-Base) はカイク・コンクレッタル・ラスワ (Keim Concretal-Lasur) 向けの主成分ゾルシリケート・顔料不使用の添加剤です。

### 2. 適用下地

カイク・コンクレッタル・ベースはカイク・コンクレッタル・ラスワに顔料が少ない添加剤としてかき混ぜながら入れます。これにより、理想的な塗装面と塗膜厚みを均一化し同時にご希望の透明性を実現します。

### 3. 製品性能

内装用・外装用の打ち放しコンクリート表面に色 (顔料) の薄い仕上げができます。例：打ち放しコンクリートのシミ等を隠して見栄えをオリジナルに戻し、そして水性塗料の色でコンクリートの色合いを復元する為、カイク・コンクレッタル・ラスワ塗装をします。

カイク・コンクレッタル・ラスワとカイク・コンクレッタル・ベースの1回塗り～3回塗りにより、ご希望の透明効果を実現できます。カイク・コンクレッタル・ラスワにカイク・コンクレッタル・ベースを添加剤として使う事で透明度のある仕上げ、理想的な塗装の均一化、へたりを減らし、耐風化の塗膜の厚さ、そして長寿命化ばかりでなく、

### 材料特性

- 比重： 約 1.15g/cm<sup>3</sup>
- pH 値： 約 11.3
- 透湿抵抗値： <0.01m
- 顔料： 不使用

### 色見本

原液は白色、透明色は乳白色

### 4. 塗装方法

#### 下地準備

下地は良好で、乾燥し、きれいで、破片、ほこり、油分又は下地に対して粘着力が落ちた部分が無いようにして下さい。旧有機塗料は完全に落として下さい。新しいコンクリートの場合、剥離剤 (油) が残ったものはカイク・ベトンシェネルレイニガー (コンクリート・クリーナ) できれいに落として下さい。きれいで丈夫なコンクリートの場合、前処理は不要です。カイク・コンクレッタル・ラスワとカイク・コンクレッタル・ベースを塗布する前に、吸い込みが強い下地や風化作用が厳しい状態にさらされる下地にはカイク・シラングランド (Keim Silangrund) 又はカイク・シラン 100 (Keim Silan-



# テクニカル・データ・シート

## カイク・コンクレッタル・ベース (Keim Concretal®-Base) –

### 添加剤 (顔料不使用)

100) 【ドイツ ZTV-INC で試験済み】で防水保護を高める下地面の はっ水 処理を行うと良いでしょう。

柔らかく、多孔質のコンクリート、又は旧塗装が鉍質系塗料の場合はカイク・コンクレッタル・フィクサティブ (Keim Concretal Fixativ) で下地を安定化させると良いでしょう。

次に塗布するプライマー塗りのカイク・コンクレッタル・ラスワは、カイク・シルグランドで前処理をした場合は約 4 時間空けて下さい。また、カイク・シラン 100 を前処理で使用した場合は 4 時間～24 時間空けて下さい。

### 顔料 (色) が薄い塗装

外壁塗装の場合、耐風化作用の要求を満たす為に通常は刷毛、又はローラーで色の薄い塗布を 2 回行ないます。希望する透明度の仕上げ具合により、プライマーと仕上げ塗りにはカイク・コンクレッタル・ラスワをカイク・コンクレッタル・ベースで混ぜて下さい。混ぜ具合を確認する為に何ヶ所かの塗布面に 試塗り を行う事を推奨します。塗料については、塗装作業前・塗装作業中も十分に攪拌して下さい。水やいかなる他の物 (コンクレッタル・シリーズ製品でないカイク製品) も加えないで下さい。

### 備考:

コンクレッタル・ラスワ製品シリーズではコンクレッタル・ベースとコンクレッタル・フィクサティブをご希望の割合で混ぜてご使用できます。

カイク・コンクレッタル・ベースは魅力的な透明仕上げをご提供するばかりでなく、理想的な均一仕上げと塗膜厚の

均一性を提供します。

カイク・コンクレッタル・フィクサティブは非常に明るい色具合と極めて薄い塗膜により、透明度が高く、色が薄いコンクリート仕上げを実現します。

### 塗装条件

周囲の気温と下地温度が +5℃以上、最大 30℃でご使用下さい。乾燥した下地のみにご使用下さい。また、周囲が乾燥した気象条件でのみ作業をして下さい。強烈な日差し、下地が太陽熱で過熱状態の時そして強風下での作業は行わないで下さい。

### 乾燥時間

下地塗りを始める前に以下の時間を順守して下さい;

- プライマーでカイク・シラングランドを使用した場合は約 4 時間。
- プライマーでカイク・シラン 100 を使用した場合は約 4～24 時間塗装間隔を空けて下さい。
- また、色の薄い塗装 (2 回) の間隔は約 12 時間です。

### 消費量 (1 m<sup>2</sup>あたり)

消費量は塗装回数と混合比率によります:

カイク・コンクレッタル・ラスワとコンクレッタル・ベースを混合した場合で 約 80～150 ミリ ℓ/m<sup>2</sup>

※上記の消費量はあくまでも参考値です。希望する仕上げや下地の吸収率・状態、塗装方法によります。正確な消費量は塗装部分の試し塗りを行った上で確定されます。



# テクニカル・データ・シート

カイク・コンクレタル・ベース (Keim Concretal®-Base) –

添加剤 (顔料不使用)

## 用具の洗浄

用具使用後はすぐきれい水洗いして下さい。

作業休憩時間は道具 (刷毛/ローラー等) を塗料や水の中に浸漬して下さい。

## 5. 包装

5 リットル/容器

15 リットル/容器

## 6. 保管 (場所・期限)

冷所で、霜が掛からない場所で約 12 か月間。

直射日光や熱から適宜保護して下さい。また、開封した容器はしっかり密閉して下さい。

## 7. 廃棄処分

容器の破棄処分に際しては、いかなる残滓物も無いようご注意ください。(EC Waste Code No.080112)

## 8. 安全上の注意

GISBAU 製品コード 7/GIS CODE: M-SK 01

塗装しないガラス、自然石、セラミック、木材等は表面を適切にマスキング・養生して下さい。塗装現場周囲や道路へ飛沫があった場合は直ちに大量の水で洗い流して下さい。飛沫から目や肌を保護して下さい。塗装作業中は飲食・喫煙はしないで下さい。子供の手の届かないようにして下さい。EC 安全データを参照。

本製品は専門家による塗装と販売を目的としています。塗装に関する数値あるいはラベルの指示には忠実に従って下さい。本資料に記載されている推奨値と特性は膨大な開発作業と実際の経験から得たものです。弊社から塗装に際して口頭あるいは、書面による推奨は弊社製品選定の助けとなるよう意図されたもので、契約関係を成立させるものではありません。特に、弊社の推奨により当社製品の購入や適用の義務を負うものではありません。弊社製品は一般的主流の建設技術に準じております。Keimfarben GmbH社は常に製品開発を行う方針を堅持しております。弊社は製品と塗装の改善を目的として製品変更を行う権利を保有するものとします。

※本版により従前の全ての版を置き換えるものとします。